

11月号
No.546

ラポール[raport]
相互の信頼関係、つ
ながり、関係の意。

ラポール

大阪労働者福祉協議会

<http://www.osakarofukukyo.or.jp/>

発行所

大阪労働者福祉協議会
中央区北浜東3番14号
電話(6943)6025番
昭和41年3月17日
第三種郵便物認可

毎月1日発行 1部20円
発行人 山本和彦

(会員の購読料は
会費の中に含む)

大阪労福協 第48回定期総会

社会の隅々にセーフティネットを

山本和彦専務理事が退任

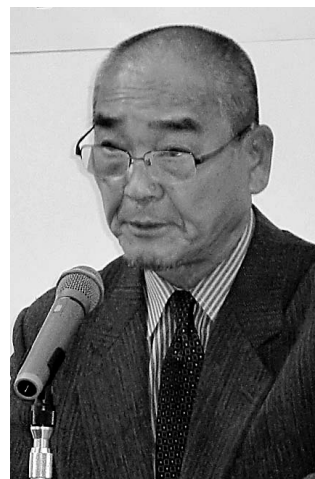
中央労福協が結成六十周年をむかえ、労福協の原点を再確認し十年先を展望した「労福協の理念と二〇二〇年ビジョン」を策定し、連帯・共同でつくる安心・

共生の福祉社会への扉を開く歴史的な転換点といわれる重要な時期に、大阪労福協が第四十八回定期総会を開いた。

おさかに大阪府、大阪市、堺市など行政からの来賓と代議員を前に大阪労福協の山田保夫会長があいさつ。働く仲間の連帯・支え合い、協運動の確かさを強調し、



▲労働団体、事業団体、NPOなどとのネットワークを充実して、勤労者福祉の拡充を決意した総会



▲労福協運動の強化を呼びかける山田保夫会長

2010年度役員

▼会長・山田保夫(自治労大阪府本部特別執行委員)
▼副会長・多賀雅彦(連合大阪事務局長、藤井博(近畿労働金庫常勤理事)、中世古廣司(全労済大阪府本部理事長)、
▼専務理事・赤本忠司(大阪社会運動協会会長兼理事
長)
▼理事・山健二(U-1セン
セン同盟大阪府支部支部次
長)、亀元信吾(自治労大
阪府本部書記長)、篠原浩
(電機連合大阪地協事務局
長)、中井寛哉(JAM大
阪副書記長)、宮垣和夫(自
動車総連大阪地方協議会事
務局長)、米津康夫(私鉄
総連関西地方連合会書記
長)

「なにわの人情、これこそがLSC(ライフサポートセンター)の運動。信念を持って労福協運動が社会的な役割を果たしていく基盤を確立しよう」と呼びかけた。

一年間の活動の経過などが承認されたあと、山本専務理事から二〇一〇年度の活動方針案が提案され、勤労者のセーフティネット事業の推進と、勤労者とその家族の人生・生活支援など時代と地域のニーズに合った活動を積極的に取り組んでいくとし、具体的には、

①ライフサポートセンター

長)、北川美津雄(電力総連大阪府電力関連産業労働組合総連合事務局長、石田精三(日教組大阪府教職員組合書記長)、川北和一(JR連合大阪府協議会事務局長)、山本修(連合大阪副事務局長)、柴橋圭介(大阪府生活協同組合連合会副会長理事)、服部和美(アルファ・オメガ代表取締役社長)、山中昭彦(近畿勤労者互助会会長)、須

川伊和夫(大阪市地域福祉協会会長)、松倉信之(北大地域福祉協会会長)、中西幸夫(北河内地域福祉協会会長)、鎌倉幸信(大阪南地域福祉協会会長)、中谷広孝(河内地域福祉協会会長)

▼事務局長・岩野一彦(員外)

▼監事・山田敦雄(情報労連大阪地区協議会事務局長)、島本麻奈美(連合大阪総務部長)

エル・おおさか10F
秋彩~色とりどりの音

11/15(月)
午後0時10分

出演・曲目

北倉

明子

PROFILE ドイツ・カム市
およびミュンヘンにてドイツ
マスタークラスに参加。今回の
曲目は、シューベルトのピ
アノソナタ第13番イ長調口
664をはじめショパンなども。

入場無料

◆1日(月) 灯台記念日、すしの日、犬の日、紅茶の日
◆2日(火) 阪神タイガース記念日
◆3日(水) 文化の日、レコードの日、まんがの日
◆4日(木) 中部労協研究

11月

きょうは何の日?

◆5日(金) 雑誌広告の日
◆7日(日) 立冬、二の酉(とり)
◆9日(火) 119番の日
◆10日(水) トイレの日
◆11日(木) 中部労協第3会議

◆12日(金) 退職準備セミナー(北河内・近畿労金校方支店)
◆15日(月) ランチたいむコンサート(エル・おおさか、七五三)
◆16日(火) 国際寛容デー
◆17日(水) 大阪労協部内会議

◆18日(木) 大阪南労協チャリティーゴルフコンペ
◆19日(金) 中央労協代表者会議(東京、二の酉(とり))
◆20日(土) 世界の子どもの日
◆21日(日) 家族の日
◆22日(月) 小雪
◆23日(火) 勤労感謝の日

◆25日(木) OSC臨時理事会、ハイビジョンの日
◆26日(金) 大阪労協三役会議、ペンの日
◆27日(土) ノーベル賞制定記念日
◆28日(日) シンポ「大阪をだれもが働けるセーフティネットの街に」(午後1時、ピアレ大阪)



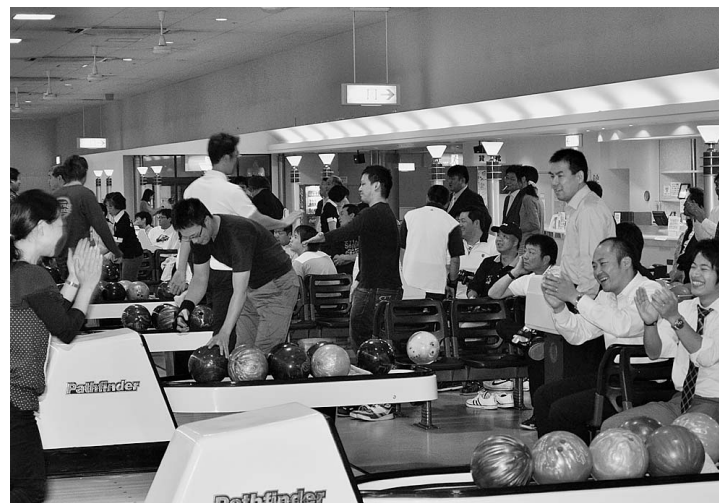
▲沖縄で開かれた中部労協役員研修会

十月二十日に沖縄で、中部労協役員研修会が開かれた。地域における包括的就職・生活支援に関する報告、「パーソナル・サポート・サービス」モデルプロジェクト事業の実施についての説明を受け、参加者で意見交換を行った。

中部労協が沖縄で役員研修会
十月二十日に沖縄で、中部労協役員研修会が開かれた。地域における包括的就職・生活支援に関する報告、「パーソナル・サポート・サービス」モデルプロジェクト事業の実施についての説明を受け、参加者で意見交換を行った。

中部労協が沖縄で役員研修会

地域 労福協



▲150人が参加した大阪南労協のボウリング大会

河内の地域に、大阪府内で四番目のライフサポートセンターがスタートした。場所は河内地域労働協事務所(最寄駅は近鉄瓢箪山駅)で、当面、東大阪・八尾・富田林エリアからの電話相談を受け付ける。十九日には、近鉄布施駅前で、開所とともに利用を呼びかける街頭行動も予定している。

河内地域労働協
河内の地域に、大阪府内で四番目のライフサポートセンターがスタートした。場所は河内地域労働協事務所(最寄駅は近鉄瓢箪山駅)で、当面、東大阪・八尾・富田林エリアからの電話相談を受け付ける。十九日には、近鉄布施駅前で、開所とともに利用を呼びかける街頭行動も予定している。

大阪南労協のボウリング決勝大会が廃止されたに伴い、大阪南労協は予選大会をリニアルし、「第一回地区協選抜対抗ボウリング大会」として、泉州・泉南・堺のそれぞれの予選大会を勝ち上がった十五チーム(六十人)が優勝をめざして十月二十日、岸和田市の「りんくうボウル」で熱戦を繰り広げた。

結果、団体戦で優勝したのは、大阪南労協決勝大会の、大阪南労協決勝大会

でも常に上位に食い込んでいたバンドー化学労組チーム。二位は住友ゴム労組、三位は大阪ガス労組泉北支部だった。個人戦では二チームとも200ピンをオー

バーした新福留浩二(大阪ガス労組泉北支部)さんが、二位は岡本順子(バンドー化学労組)さん、三位は新宮希(新日本工機新太山労組)さんが入った。

ガンバコーチによるサッカー教室を準備
北大阪労協
ガンバ大阪を応援しようなどの企画を進めてきた北大阪労協が、ガンバ大阪専属コーチによる「親子サッカー教室」を開く。十一月二十七日の午前二時から午後二時、大阪市東区にあるガンバ大阪の練習場で行われる。観戦する予定。

河内LSCがスタート

し、新しい年度に向けた活動方針を討議する。また、恒例のチャリティーゴルフコンペは、十一月十一日に木津川カントリークラブで行われる予定で最終の準備に入った。

第8回なにわ美術展は11年2月4日から、前回上回る作品出品を

第8回

なにわ美術展

主催 社団法人 大阪労働者福祉協議会 財団法人 大阪労働者福祉協議会 後援 大阪府、大阪市

申し込み・問い合わせ 大阪労働者福祉協議会 第8回「なにわ美術展」事務局 大阪市中央区北浜東3番14号 エル・おおさか4F 社団法人 大阪労働者福祉協議会 TEL:06-6943-6025 FAX:06-6943-5347

●出品要項 日本画、洋画(油彩・水彩)、墨画 一人1点、50号以内で未装裱のもの。額縁は5cm以内としガラスを入れないこと。ただし、水彩画・墨画はアクリル板を入れ得る。 ●出品料 8号以下=1000円/10-30号=2000円/40-50号=3000円 ●出品資格 大阪府内に居住あるいは勤務先のあるアマチュア。 予選申込書により11月14日(金)までに必ず申し込むこと。予約のない場合、展当日の持ち込みは受付けないこととする。 ●賞状 表彰状 2月7日(月)午後7時〜 エル・おおさか10F 優秀賞(5点)、奨励賞(15点)、佳作(5点) ●会場 2011年2月4日(金)〜9日(水) 毎日午前10時〜午後7時(ただし最終日は午後4時まで) エル・おおさか 9F・10F ギャラリー (大阪市中央区北浜東3番14号)

テーマは自由
大阪労働協が中心となつて開催する「第8回なにわ美術展」の準備が始まった。同美術展は大阪府域に在住する人、または勤務する人に広く作品出品を呼びかけ、前回出品者が百七十七人、連日二百人を超える鑑賞者でにぎわった。

「受賞作品には水準を抜いたものもあり、傾向も多様。安心して見ることができた」(審査員・吉見敏治氏)という水準の高い美術展となり、鑑賞者からも好評の声が寄せられた。美術展のテーマは「自由」。日本画、洋画(油彩・水彩)、版画で、出展希望者は二〇一一年一月十四日(必着)で申し込みが必要。会期は二月四日から九日、エル・おおさかの九階・十階のライブラリーに作品展示が行われる。出展規格や出展料、搬入の方法など、詳細についての問い合わせは、大阪労働協(06・6943・6025)へ。

α アルファからオメガまで

時代いろいろなモノ、結びます/愛称:連合ユニオンサービス

アルファ・オメガ

アルファ・オメガは、設立以来、連合大阪をはじめ各事業団体、構成組織、単位組合や各級議員の皆様に支えられて事業展開を行ってきました。引き続き、皆様へのニーズにお応えできるよう努力を積み重ねてまいります。一層のご愛顧を頂きますようお願い申し上げます。

●機関紙や定期刊行物、パンフレット、チラシ、ポスターなどの発送代行
●機関誌(紙)やパンフレットなど印刷全般
●各種集会・会議・研修会の会場予約・講師派遣、看板・ディスプレイ作成

TEL 06-6305-1653
E-mail:a-omega@occn.zaqq.ne.jp

ライフサポートセンター おおさか☆☆☆

ひとりで悩んでいませんか?

電話 0800-200-0154 (フリーアクセス)

URL http://www.osaka-lsc.jp/

メール daihyou@osaka-lsc.jp

相談日 月〜金曜日の平日

時間 午前10時〜12時 午後1時〜4時

相談は無料です

※ライフサポートセンター大阪中央には、毎週木曜日、社会保険労務士が常駐しています。

相談内容

相談項目	主な相談内容	相談窓口
労働相談	雇用・賃金・労働時間	連合大阪など
暮らし・生活	生活資金・ローン・多重債務	近畿労働金庫など
福祉・保障	災害保険・介護サービス・子育て	全労済・NPOなど
生きがい・趣味	ボランティア・サークル	NPOなど
社会保障	社会保険・年金・雇用	社会保険労務士
税務・法律	税金・相続・確定申告	弁護士・税理士など
冠婚葬祭	式場など	大阪各地域労働協

地域センター 大阪中央・北河内・大阪南・河内

(社)大阪労働者福祉協議会/連合大阪/近畿労働金庫大阪地区統括本部/全労済大阪府本部/大阪府社会保険労務士会

中小企業労働者の福祉事業をサポート

大阪府事業所福祉共済事業

事業内容 中小企業で働く労働者が独自に生涯にわたり、豊かで充実した生活を送るため、中小企業が単独で実施しがたい福祉事業を地域で行う労働者互助会・労働者サービスセンターなどの活動があります。大阪労働協共済事業部が窓口となり、府内市町村で実施している労働者互助会事業はスケールメリットを生かして市町村共済会を支援するもので、具体的には融資のあっせん、宿泊施設などの利用補助、ホテルなどの割引サービスなどを事業内容としています。

加入のメリット 事業主にとっては事務負担を増やさずに福利厚生制度の充実を図ることができ、単独実施よりはるかに低コスト。企業のイメージアップにもつながります。ほかにも労働者向けの幅広いサービスを提供しています。

お問い合わせ 財団法人大阪労働協 共済事業担当 TEL 06 (6942) 0787

ZENROSAI NEWS 2809Z256

「支える。守る。想う。」

そんなあなたの思いから、生まれた安心の保障。

あなたに、ご家族に

ピッタリの保障が

きっと見つかるはず。

保障のことなら 全労済

全労済大阪府本部(全大阪労働者共済生活協同組合) TEL.06-6943-6262